

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成24年度採択課題）

中間評価結果

番号	研究名	研究代表者	評価
24-1	都市圏交通調査・分析・予測手法の先導的プラットフォームの構築と実装	熊本大学 准教授 円山 琢也	B
<p><研究の概要></p> <p>スマートフォン上のアプリを使用した安価な交通調査を実用化し、平成24年度秋の熊本都市圏PT調査と連動して大規模サンプルで実行し、既存調査手法との比較・分析、高度な交通需要予測手法の実用化を目指す。</p> <p><中間評価結果></p> <p>スマートフォンによる交通調査実施に関する様々な知見が得られている。一方、高度な交通需要分析技術の実用化に関しては、進捗が遅れている。このことから、今後の研究内容は、スマホ型交通行動調査の改良・実施・検証に注力すべきである。</p> <p><今後の研究計画・方法への指摘事項></p> <ol style="list-style-type: none">今後の研究内容は、スマホ型交通行動調査の改良・実施・検証に注力すること。最終的な研究成果は、他の類似調査の参考となるようなガイドライン的な取りまとめを行っていただきたい。高度な交通需要分析技術の実用化に関する研究については、本研究の実施項目から外すこと。			